

数値目標の達成に向けた施策の現状

資料8

平成25年7月5日
厚生労働省

数値目標の達成に向けた主な取組

週労働時間60時間以上の雇用者の割合

直近値(2012):9.1% → 目標値(2020):10%(2008)から5割減

年次有給休暇取得率

直近値(2011):49.3% → 目標値(2020):70%

【現在の取組】

- 「労働時間等見直しガイドライン」の周知・啓発
- 長時間労働の抑制、年次有給休暇の取得促進など、労働時間等の設定の改善に取り組む中小企業事業主や中小企業事業主団体に対する助成
- 都道府県労働局に配置した「働き方・休み方改善コンサルタント(以下「コンサルタント」という。)」による企業に対する支援の実施
- 月60時間を超える時間外労働に係る法定割増賃金率の引上げ及び年次有給休暇の時間単位取得等を内容とする改正労働基準法の施行

【目標達成に向けた今後の取組】

○ 週労働時間60時間以上の雇用者割合の減少

- ・ 助成金制度について、申請期間の2ヶ月間の延長(平成25年度)等の見直しを行う。
- ・ コンサルタントによる労働時間等の設定の改善に係る支援について、労働基準監督署が把握した長時間労働の抑制等の改善意欲がある事業場を重点的に実施する。
- ・ 長時間労働等の課題が指摘される正社員と雇用の不安定な非正規雇用という二極化した雇用形態を解消するため、職務等に着目した多様な正社員モデルの普及促進を図ることとする。具体的には、有識者懇談会を立ち上げ、労働条件の明示等、雇用管理上の留意点について来年度中のできるだけ早期に取りまとめ、周知を図ることとする。

○ 年次有給休暇の取得率向上

- ・ 中小事業主等に対して、引き続き、助成金による支援を行うとともに、年次有給休暇の計画的付与制度の活用等に係るコンサルタントによる支援を実施する。
- ・ 企業自らが働き方・休み方に関する状況を客観的に把握し、改善のきっかけとできるよう「改善指標」を開発・普及する。
- ・ 労使、地方自治体等が協同で協議会を設置し、地域のイベント等に合わせて一斉に休暇取得することを働きかけるなど、地域の特性を生かした休暇取得促進事業を実施する。
- ・ 宿泊業等の業種の特性に応じた年次有給休暇の取得促進の方法を盛り込んだ「働き方・休み方ハンドブック」を開発・普及する。

数値目標の達成に向けた施策の現状

数値目標の達成に向けた主な取組(続き)

メンタルヘルスケアに関する措置を受けられる職場の割合

直近値(2011):43.6% → 目標値(2020):100%

【現在の取組】

「労働者の心の健康の保持増進のための指針」に基づく取組方法等を労働局・労働基準監督署において助言・指導
全国47都道府県に設置されたメンタルヘルス対策支援センターにおける事業場に対する相談対応及び個別訪問による総合的支援の実施

全国に設置された地域産業保健センターにおける労働者に対する保健指導、面接指導

メンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」の設置による、事業者、産業保健スタッフ、労働者等に対する、各種相談機関、医療機関、心の病や過労死に関するQ & A、職場復帰ガイダンス等の職場のメンタルヘルスに関する様々な情報の提供

【目標達成に向けた今後の取組】

産業保健支援の事業について、メンタルヘルス対策への重点化を図り、メンタルヘルス不調の予防、早期発見等の対応、休職者の職場復帰等を総合的に支援するため、従業員数50人未満の小規模事業場への支援の重点化を含めた事業内容の見直しを進める。

フリーターの数

直近値(2012):180万人 → 目標値(2020):124万人

【現在の取組】

- 全国のハローワークにおいて、フリーター等に対し、向き合い型の担当者制による個別支援等を実施
- 特にフリーターが多い地域には、支援拠点として「わかものハローワーク」、「わかもの支援コーナー」等を設置

【目標達成に向けた今後の取組】

新卒者がフリーター等になることを防止する観点から、新卒者に対して全国の「新卒応援ハローワーク」などで、ジョブサポーターによるきめ細かな職業相談・職業紹介を実施する。

「若者応援企業」の普及拡大によるマッチングの支援や若者の早期離職防止のための取組等を強化する。

フリーター等の非正規雇用労働者の正規雇用化に向け、「わかものハローワーク」等において、ニーズに応じ、トライアル雇用や求職者支援制度の活用、ジョブ・カードを活用したマッチングを実施する。

今年度から新たに企業内でのキャリアアップの支援を実施するとともに、非正規労働者である若者等がキャリアアップ・キャリアチェンジできるよう、学び直しの支援のための雇用保険制度の見直しや多様な働き方を実現するための方策を検討する。

数値目標の達成に向けた施策の現状

数値目標の達成に向けた主な取組(続き)

第一子出産前後の女性の継続就業率

直近値(2010):38.0% → 目標値(2020):55%

男性の育児休業取得率

直近値(2011):2.63% → 目標値(2020):13%

6歳未満の子どもをもつ夫の育児・家事関連時間

直近値(2011):67分/日 → 目標値(2020):2時間30分/日

【現在の取組】

- 改正育児・介護休業法の周知・徹底
- 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出等の企業の取組み促進、一定基準を満たした企業の認定、認定企業への税制上の優遇措置
- 好事例の普及、助成金制度や表彰制度による両立支援制度を利用しやすい雇用環境を整備する企業の取組の促進
- 育児を積極的にする男性を応援する「イクメンプロジェクト」の実施

【目標達成に向けた今後の取組】

中小企業両立支援助成金のうち、期間雇用者の継続就業を支援することを目的として25年度に設置された「期間雇用者継続就業支援コース」の周知等により、期間雇用者の育休取得を促進する。

中小企業における育児休業取得後の円滑な職場復帰を支援するため、「育休復帰支援プラン(仮)」を策定し、利用を支援する。

次世代法の強化・延長を検討する。

テレワークの普及に向けた新たなモデル確立のための実証事業の実施等により、多様で柔軟な働き方を推進する。

「イクメンプロジェクト」の拡充及び公式サイトとフェイスブックの連携を行う。

自己啓発を行っている労働者の割合

直近値(2012) 正社員:47.7% / 非正社員:22.1%
→ 目標値(2020) 正社員:70% / 非正社員:50%

【現在の取組】

- 従業員の自発的な職業能力開発を支援する制度を導入する事業主に対するキャリア形成促進助成金の支給
- 自ら費用を負担して一定の教育訓練を受けた労働者に対する教育訓練給付の支給
- キャリア・コンサルタントの養成の推進及び専門性の一層の向上

【目標達成に向けた今後の取組】

○ 非正規雇用労働者である若者等がキャリアアップ・キャリアチェンジできるよう、資格取得等につながる自発的な教育訓練の受講を始め、社会人の学び直しを促進するために雇用保険制度の見直しを行う。

○ 従業員の学び直しプログラムの受講を支援する事業主への経費助成による支援策を講ずる。

数値目標の達成に向けた施策の現状

数値目標の達成に向けた主な取組(続き)

保育等の子育てサービスを提供している割合 保育サービス(3歳未満児)

直近値(2012年度):25.3% → 目標値(2017年度):44%

【現在の取組】

- 平成24年度予備費における、安心こども基金の積み増しと事業実施期限の延長による、更なる施設整備を推進
- 平成25年度予算における、約7万人の保育所受入児童数を拡大するための保育所運営費の確保、保育所などの受入児童数の拡大
- 家庭的保育(保育ママ)、延長保育、休日・夜間保育、病児・病後児保育などの充実
- 平成24年度補正予算における、保育士の資格取得と継続雇用の強化、保育士の処遇改善等による保育士の人材確保

【目標達成に向けた今後の取組】

- 本年4月、総合的な対策である「待機児童解消加速化プラン」を策定し、平成25・26年度の2年間で約20万人分、全国的な保育ニーズのピークを迎える平成29年度末までに、潜在的な保育ニーズも含め、約40万人分の保育の受け皿を確保していく。
- 「待機児童解消加速化プラン」の実施期間のうち、平成25・26年度を「緊急集中取組期間」と位置付け、5本の柱からなる支援パッケージにより、意欲のある地方自治体を強力に支援する。

支援パッケージ～5本の柱～

- ① 賃貸方式や国有地も活用した保育所整備(「ハコ」)
- ② 保育の量拡大を支える保育士確保(「ヒト」)
- ③ 小規模保育事業など新制度の先取り
- ④ 認可を目指す認可外保育施設への支援
- ⑤ 事業所内保育施設への支援

保育等の子育てサービスを提供している割合 放課後児童クラブ

直近値(2012年度):22.9% → 目標値(2017年度):40%

【現在の取組】

- 子ども・子育てビジョンに掲げる数値目標の達成に向けた、必要箇所数分の運営費予算の確保
- 施設整備費について、毎年の創設整備費補助に加え、平成25年度予算における新たな拡張の整備区分の追加による、受け入れ枠の拡大

【目標達成に向けた今後の取組】

- 子ども・子育て新制度において、市町村が住民の利用希望を把握して策定する事業計画に事業の提供体制の確保の内容等を定めるほか、児童福祉法に新たに規定した公有財産の活用による事業の促進などの仕組みにより、放課後児童クラブの量的拡充を図っていく。